

# 学生募集要項

## ＜二次募集＞

海技士教育科海技専攻課程  
海上技術コース（機関専修）



独立行政法人海技教育機構  
海技大学校

## 1. 概要

海上技術コース(機関専修)は、海上技術短期大学校専修科を卒業した者を対象としたコースです。

海上技術短期大学校において修得した知識をもとに、2年間で船舶職員としてさらなる資質の向上を図ることを目的とし、さらに将来の船舶運航管理者に必要な基礎知識・技能の習得に関する教育を実施します。

また、在学期間中に実施される機構大型練習船での6か月間の乗船実習により、三級海技士(機関)の資格取得に必要な乗船履歴が付与され、卒業者は当該国家試験のうち筆記試験が免除されます。

## 2. 募集コース・募集人員・修業期間

募集コース	募集人員	修業期間
海上技術コース	機関専修	2名

## 3. 一般入学試験出願資格

次の(1)又は(2)のいずれか及び(3)に該当する者

- (1) 平成6年3月以降に海員学校専修科又は海上技術短期大学校専修科を卒業した者
- (2) 令和8年3月に海上技術短期大学校海技課程専修科を卒業見込みの者
- (3) 船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則 別表第三の海技士身体検査基準表の身体検査基準に達している者

## 4. 卒業時の特典

卒業者は、三級海技士(機関)国家試験のうち筆記試験が免除されます。

## 5. 出願から入学までのスケジュール

令和8年度入学	一般入学試験<二次募集>
出願期間	令和8年1月19日(月)～2月6日(金)<必着>
入学試験日時	令和8年2月13日(金) 9時00分
合格発表日時	令和8年2月20日(金) 15時00分
合格発表	海技大学校において合格者一覧表を掲示するとともに、試験結果通知書を出願者宛に送付します。
入学承諾書提出期限	令和8年2月27日(金)
入学式	令和8年4月7日(火)

## 6. 出願手続

次のページに記載している書類を「海技大学校教務課」宛てに送付してください。出願書類を送付する封筒の表面に「**入学願書在中**」と朱書きしてください。なお、提出書類等はいかなる理由があっても返還できません。

提出書類等	記載要領等
入学願書	本校所定の用紙に本人が記入したもの。
予備身体検査証明書	指定医師による証明が必要です。指定医師とは、各地方運輸局長が指定する医師です。以下の URL をご参照ください。 ( <a href="https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000035.html">https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000035.html</a> )
入学検定料貼付台紙 又は 振込明細書	所定の振込依頼書により入学検定料（30,500 円）を振り込み、返却された振込金受付証明書又は ATM の利用明細書のコピーを入学検定料貼付台紙に貼付したものをご提出ください。 インターネットバンキングで手続きした場合は振込明細書を印刷し、ご提出ください。
写真 縦 3.0cm 横 2.4cm 4枚必要	出願締切日前 6 か月以内に撮影したもの。 正面、上半身、脱帽で、いずれも裏面に志望コース・学校名・氏名を明記し、 <u>入学願書と予備身体検査証明書に貼付、残り 2 枚を出願書類に同封してください。</u>
成績証明書	海上技術短期大学校で作成し、巻封したもの。
志望理由書	本校所定の用紙に本人が記入したもの。

## 7. 入学検定料

本校入学試験において納入された入学検定料は原則として返還いたしませんが、下記の事由に該当する場合は入学検定料の返還が認められます。返還を希望する場合は入学試験日までに教務課宛にご連絡ください。

- (1) 入学検定料を納付したが、出願しなかった場合。
- (2) 出願が受理されなかった場合。（出願資格なし、書類不備）
- (3) 入学検定料を誤って納入した場合。（二重払い、過払い）

## 8. 一般入学試験

- (1) 海技大学校（兵庫県芦屋市西蔵町12番24号）にて実施します。
- (2) 入学試験内容は次のとおりです。

- ・身体検査

あらかじめ提出された予備身体検査証明書によって行います。

※合否の基準は船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則

別表第三の海技士身体検査基準表に準じます。

- ・筆記試験科目

専門学（100分） 四級海技士相当

英語（60分） 四級海技士相当

数学（60分） 数学I、数学II

- ・面接試験

筆記試験終了後に実施します。

## 9. 学費・寮費

(1) 学費は以下のとおりです。

(金額は概算、入学時及び在学中に変更の場合あり)

項目	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
入学料	194,900円	—	—	—
授業料	195,000円	195,000円	195,000円	195,000円
教科書代	約75,000円	—	—	—
学生費等	約41,000円	約43,000円	約60,000円	約1,800円
総額	約510,000円	約240,000円	約260,000円	約200,000円

- ※ 入学後に教科書の追加購入がある際には、改めてお知らせします。
- ※ 学生費等は、健康診断料、保険料、航海訓練料、写真代及び自治会の費用等です。  
1年前期の学生費等には、作業着等の費用が含まれます。
- ※ 大型練習船による乗船実習時には厚生費及び乗船港までの移動費用が別途必要です。
- ※ 遠洋航海実習時に海外旅行傷害保険に加入を希望する場合、費用が別途必要です。
- ※ 米国ビザ取得費用約30,000円、国家試験申請手数料等が別途必要です。

(2) 寮費は以下のとおりです。

(金額は概算、入寮時及び入寮期間中に変更の場合あり)

項目	1年次		2年次	
	前期	後期	前期	後期
寄宿料	24,000円	12,000円	12,000円	24,000円
寮生費	約105,000円	約54,000円	約54,000円	約96,000円
総額	約130,000円	約70,000円	約70,000円	約120,000円

- ※ 支払いは月単位で、日割りには対応していません。
- ※ 寮生費は、水道光熱費、レンタル寝具洗濯代等の費用です。
- ※ 食費は含まれておりません。

学生寮の居室や設備は  
HPよりご覧いただけます。



## 10. 奨学金制度

次のような奨学金制度及び入学準備金制度があります。(貸与型)

- ・海技教育財団奨学金 2万円、3万円、4万円、5万円、6万円から一つ選択
- ・海技教育財団入学準備金 10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から一つ選択
- ・全日本海員組合奨学金 種別1(月額1万円) または種別2(月額1万6千円) のどちらか一方を選ぶ

詳細はHPをご確認ください。

公益財団法人海技教育財団 奨学金制度HP (<https://macf.jp/scholarship-2/>)

全日本海員組合 奨学金制度HP (<https://www.jsu.or.jp/member/scholarship/>)

## 11. 給付金制度

当コースは厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練講座の対象です。

専門実践教育訓練給付金の受給には、受講開始の1か月前までに訓練前キャリアコンサルティング等の事前手続きが必要です。

出願前に各自で受給資格を満たしているかを確認し、入学前に各自で手続きを行ってください。

詳細は厚生労働省教育訓練給付金のHPをご確認ください。

専門実践教育訓練講座HP

([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html))



## 12. 個人情報の取り扱いについて

本校が入学試験に関して取得した個人情報は、次の目的にのみ利用します。

- (1) 出願書類記載内容の確認、受験案内・受験票・入学試験結果の送付、入学試験・入学に関する事務業務。
- (2) 広報のための統計的集計。

〒659-0026



兵庫県芦屋市西蔵町12番24号

独立行政法人海技教育機構 海技大学校

URL <https://www.jmets.ac.jp/kaidai/>

(出願手続き、給付金に関するお問い合わせ先)

学務部教務課 TEL 0797-38-6211

e-mail [contact-kyoumu-kaidai@jmets.ac.jp](mailto:contact-kyoumu-kaidai@jmets.ac.jp)

(学生寮、奨学金等に関するお問い合わせ先)

学務部学生課 TEL 0797-38-6234

e-mail [contact-gakusei-kaidai@jmets.ac.jp](mailto:contact-gakusei-kaidai@jmets.ac.jp)



海技大学校 HP

対応時間

平日

9:00~12:00、13:10~17:00